



一 誠

150周年



ホームページQRコード

学校の教育目標

- よく考え進んで学ぶ子
- 明るく心の豊かな子
- しょうぶでたくましい子

令和4年 7月22日

6月実施いじめアンケートの結果

毎年、全国の小学校では、1学期と2学期に「いじめアンケート」を実施しています。日常的に、担任を中心に、「いやな思いをしている子はいないか」について、アンテナを張り、子供たちへの声掛けや指導を心がけていますが、それだけではつかみきれない実態をアンケートで把握しています。

今年度は6月中旬に児童一人一人にアンケート用紙を配付しアンケートを行いました。その結果をお知らせいたします。

1 今年度4月から今日までに嫌な思いをしたことがありますか？どんなことをされましたか？

	ある・ない		嫌な思いをした内容（複数回答）							
	ある	ない	冷やか しや悪口	仲間外 れ・無視	たた・け る	ひどくた たくける	もちもの へのいた ずら	恥ずかしい行 動や危険な行 動をさせられ る	メールや アプリで の悪口・仲 間外れ	その他
全学年 （実施 児童数 495人）										
人数	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
割合	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

2 (1であると子と答えた人の中で) 今でも嫌な思いをしていますか？

している	していない
■	■

解決

04月から嫌な思いをしたことのある ■■■人の児童の中で6月中旬のアンケート実施の時点で、「今も嫌な思いをしている」と答えた ■■■名の子たちについては、担任を中心に面談や聞き取りをし、子供たちの思いを受け止めた後、

相手に指導をしたり、話し合いの場を設けるなどして、それらの内容についてはすべて解決しています。ただし、その後も同じようなことが繰り返されることもあることから、引き続き担任を中心に、アンテナを張り、見守りや指導を続けています。

【いじめの定義】

「本人が、心身の苦痛を感じている場合」立場が強いものが弱い者へ、継続的、一方的、複数でなど、深刻な場合を「いじめ」ととらえがちですが、現在は、上記のように「本人が心身の苦痛を感じているとき」いじめと押さえることとなっています。

3 いじめはどんなことがあっても許されないと考えますか？

	そう思う	そう思わない	わからない
■■■名（2年生以上）	■	■	■
割合	■	■	■

「そう思う」が100%になってほしい・ならないといけないと考えています。しかし、実態は■■■%となっており、ここ数年同じような割合となっています。「そう思わない」と答えた子の中には、「自分が以前嫌なことをされたとき、相手を許してあげたから」という子もいます。しかし、中には、「いじめがあるのは仕方がない」と考えている子もいるかもしれません。全力で100%になるよう、日常的に子供たちと話し合い、指導を続けていきたいと考えています。ご家庭の方でもお子様と話し合っただけであればと思います。